

「新時代の学び」に向けた1人1台タブレット端末の活用について ～ 児童・生徒編 ～

いよいよみなさんの学校で一人一台のタブレット端末を使って、学習ができるようになりました。これからの新しい時代を生きていくみなさんが、自分の力で学びを進めていくために、いろいろな場面で活用していきましょう。



そもそも なんのための タブレット端末？

タブレット端末では、自分で調べたり、記録したり、意見を出し合ったりすることができます。また、自分の学んだことをデータとしてためることもできます。つまり「**自分から学びとる**」道具として活用していくものです。これからの学習は、先生から「教えてもらう」ものから、自分たちで「学びとる」ものへと変わっていきます。

タブレット端末が1人1台となることで、学校での授業、家庭での学習が大きく変わります。

タブレット端末を使用するときのお願い

○使い方について
タブレット端末は、あくまでも学習用です。学校での学習、家庭学習に使いましょう。



○壊れた時について
タブレット端末は、ていねいにあつかってください。壊れたり、なくした時には、すぐに学校に届けてください。



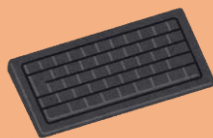
○持ち帰りについて
学校の授業や家庭学習などで使います。必要に応じて持ち帰ります。先生の指示にしたがってください。



○点検について
学校でも壊れていないか確かめるため、定期的に点検を行います。



○返却について
学年が上がる時には、そのまま持ち上がりますが、卒業する時には、タブレット端末、キーボードなど、周辺機器も含めて、すべてもとどおりにして学校へ返します。



○Web閲覧について
タブレット端末で閲覧した内容等は、取り消しができないようになっています。どのような使い方をしたかを調べることができます。



今回、芦北町から貸与されるタブレット端末は、これからの私たちの学びにとって、とても有効なものです。自分も友達も、より高め合えるよう情報モラル（著作権、肖像権、SNS利用等）についても学びながら、**みんなが笑顔になる正しい活用**を目指しましょう。